

## ◆建築士会CPD制度の参加者へのご案内

### 建築士会CPD単位の取得方法

#### (1) 講習会等に参加した場合

CPD参加者は、講習会や研修会等のCPD研修プログラムに参加した場合、その出席記録が登録され、これをもってCPD単位を取得することができます。

CPD研修プログラムは、CPD審査評議会の審査を経て、建築士会が認定する講習会や研修会であり、認定された研修プログラムは、日本建築士会連合会の「建築CPDシステム (<https://jaeic-cpd.jp/>)」を通じ、ホームページで公開されます。「建築CPDシステム」の利用の際は、はじめに [https://jaeic-cpd.jp/user\\_regist.php](https://jaeic-cpd.jp/user_regist.php) からシステムへの参加登録を行ってください。

① CPD研修プログラムに参加したときは、会場に設置されたカードリーダーでCPDカードを読み取ることで自動的に出席記録が登録されます。

CPDカードの代用として、専攻建築士登録証（H21以降発行のもの）や、カード型建築士免許証明書でも出席記録を登録することが可能です。

② カードリーダーを設置していないCPD研修プログラムに参加した場合や、CPDカードを忘れた場合には、会場で「建築士会CPD単位登録申請書」に必要事項を記載し、これを提出することで、出席記録を登録することも可能です。

この場合、「建築士会CPD単位登録申請書」の記載漏れや誤りにより、出席記録が登録できず、CPD単位が取得できないことがありますので、正確に記入してください。

#### (2) 講習会等の講師の場合

CPD研修プログラムの講師として情報提供型のCPD単位を取得することも可能です。

この場合、研修プログラムの主催者に「出席者名簿」または「参加者情報」の講師欄にCPD番号とカナ氏名を記入してもらってください。

#### (3) 認定教材の場合

日本建築士会連合会発行の機関誌「建築士」の連載講座などの認定教材の履修登録は、「建築士会CPDシステム（参加者用画面）」で、誌上の設問への解答を入力することにより、正解の場合、CPD単位が取得することができます。

#### (4) 個人申請の場合

建築士会のCPD研修プログラムの認定を受けていない研修（建築士会以外の各種団体や民間の企業等の研修）の受講も、申請によりCPD単位を取得することができます。

CPD単位の取得を希望する場合は、様式第4号に必要事項を書き込み、研修内容をまとめたレポート（1,000文字程度）を添えて、（社）北海道建築士会事務局（〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目大五ビル 011-251-6076）へ申請してください。（申請はEメール（[honbu@h-ab.net](mailto:honbu@h-ab.net)）を活用ください。）

#### (5) 取得単位の確認方法

各自のCPD単位の取得状況は、「建築CPDシステム (<https://jaeic-cpd.jp/>)」で確認することができます。

※「建築CPDシステム」の利用の際は、はじめに [https://jaeic-cpd.jp/user\\_regist.php](https://jaeic-cpd.jp/user_regist.php) からシステムへの参加登録を行ってください。詳細は、（社）日本建築士会連合会ホームページをご覧ください。（<http://www.kenchikushikai.or.jp/cpd-new/access.html>）